

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	エネルギー回収推進施設	階数	地上6F地下1F
建設地	兵庫県宝塚市	構造	SRC造の他、S造、RC造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年9月 予定	評価の実施日	2024年9月27日
敷地面積	30,961 m ²	作成者	林、西川
建築面積	4,248 m ²	確認日	2024年9月27日
延床面積	9,744 m ²	確認者	神谷



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.5

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	<ul style="list-style-type: none"> 市民の方々に親しまれるよう、ごみ処理工場に見えない外装材の選定や屋上緑化を行う計画としています。 工場内を見学しやすいよう効率的な見学者動線を計画しています。 	その他 ※備考 構造: SRC造の他、S造、RC造
Q1 室内環境	・内装材は全面的にF☆☆☆☆を使用する計画としています。 ・居室の空調制御は室ごとに行うことが可能な計画としています。	Q2 サービス性能 ・階高、積載荷重は建物の目的上十分なゆとりがある計画としています。
LR1 エネルギー	照明設備は全面的にLEDを採用することで設備システムを効率的に利用する計画としています。	Q3 室外環境(敷地内) ・市民の方々に親しまれるよう、敷地内に可能な限り四季折々の植物を植える計画としています。 ・市民が休憩などで利用可能な広場を計画しています。
	LR2 資源・マテリアル 節水型器具の採用等、水資源に配慮した計画としています。	LR3 敷地外環境 敷地内に十分な駐車スペースの確保と、余裕のある車両動線の計画としています。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される